

国際アカデミー日本語学院 取手校

NEWSLETTER



文部科学省「認定日本語教育機関」に認定

本ニュースレターが6月以降しばらく更新が滞っておりました。この間、当校では「認定日本語教育機関 留学課程」の申請手続きに全力を注いでまいりました。審査の厳しさから、全国的にも認可率は約30%とハードルが高く、書類整備や体制構築、文部科学省との面接準備に相当の時間と労力を要しておりましたが、このたび無事に文部科学省より認定を受けることができました。

当校は、茨城県内で初めての認定日本語教育機関（留学課程）となりましたことをご報告いたします。

なお、監理団体の皆様に誤解のないようお伝えしたい点がございます。今回の留学課程の認定取得は、当校が入国後講習から離れるという意味ではありません。留学生の受け入れも行いますが、2027年に本格化する「育成就労制度」を見据え、制度に対応し得る土台づくりの一環でもあります。今後も技能実習生への入国後講習は変わらず実施しつつ、制度転換に伴う質向上にも努めてまいります。



認定日本語教育機関 留学

イベント・行事

高校生との交流会を実施



昨年に引き続き、竜ヶ崎第一高等学校の生徒さんと当学院の実習生との交流会が行われました。高校の生徒さんは、「多文化共生」をテーマに、外国にルーツをもつ人々が日本でより暮らしやすくなるためには何が必要かを探求する学習に取り組んでおり、その一環として今回の交流が実現しました。当日は、高校生と実習生が意見を交わしたりするなど、活発な交流が行われました。言葉や文化の違いを超えて理解し合おうとする生徒さんの真剣な姿勢が印象的で、実習生にとっても自分たちの経験を伝える貴重な機会となりました。今後もこのような取り組みを通じて、互いに理解を深め、支え合う社会づくりに貢献していきます。

10月は十五夜に合わせ、学生たちと三食団子を味わいながら、日本の秋の行事について紹介しました。実際に団子を食べることで、季節行事をより身近に感じてもらう良い機会となりました。11月にはハロウィンということで、日本ならではの駄菓子を配って楽みました。普段あまり食べる機会のない日本の駄菓子に学生たちは興味津々で、笑顔が多く見られました。月ごとの行事を通じて、日本文化への理解を深める時間となりました！

12月はクリスマス、1月は初詣を予定しており、これからも日本文化に触れられる機会を大切にしていきたいと思います。



お知らせ

建設業特別教育のスケジュール

当学院では、建設業界や高所作業等で必要な特別教育を配属前に受講いただくことができます。

* ①②については講習後に「修了証」を発行しますので、配属後すぐに実習に取り組むことができます。

* ③④は配属先の事業所にて実技の実施が必要です。実施後に「修了証」の発行となります。



講習科目	講習日程
① 足場の組立等作業従事者	12月16日(火)、1月13日(火)、2月9日(月)
② フルハーネス型墜落制止用器具	12月17日(水)、1月14日(水)、2月10日(火)
③ アーク溶接等の業務	お問い合わせください
④ 高所作業車運転	お問い合わせください



独特的な単位

「部屋着と外出着の中間的な位置づけの服」のことを「ワンマイルウェア」というそうです。

「『ワンマイル』って何だよ!!」という印象を受けなくもないですが、「1マイル」は約1.6kmで、要するに「人に見られても恥ずかしくない部屋着」という意味合いのようです。

長さを表す単位は「マイル」のほか、「ヤード」「フィート」「インチ」「メートル」等が挙げられます。

その中でも「メートル」は国際的に共通の単位（「国際単位系基本単位」）として認められており、メートル一つにまとめてしまった方がすっきりするのではないかとも思うのですが、なかなかそうもいかないようです。

日本国内に目を向けると、お米や日本酒の計量には「升(しょう)」や「合(ごう)」といった単位が使われています。

日本で暮らす外国人の中には、もしかしたら…… 続きは [ホームページ](#)



編集後記

来年1月18日に開催される取手市新春マラソンに、当学院の職員3名が参加します！5kmですが、何年も走っていない私にとってはチャレンジで、最近は近所を頑張って走っていますが、いつも年配のランナーに軽々と追い抜かれ、少し恥ずかしい日々です。



国際アカデミー日本語学院 取手校

<https://kokusai-academy.com/toride/>

〒302-0023 茨城県取手市白山3-2-29

TEL 0297-77-4455 FAX 0297-77-4456